

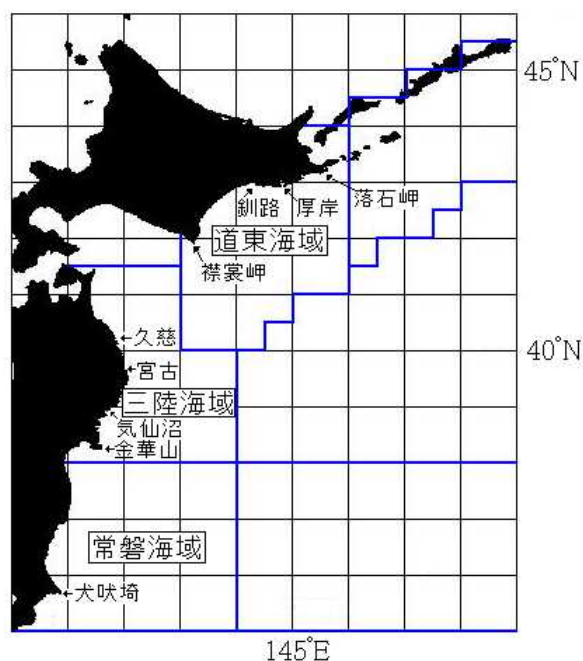
2019年度 第9回サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2019年12月上旬～12月下旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域は、終漁。
- ・三陸海域では、来遊があるが、来遊量は少ない。
- ・常磐海域では、12月上旬は低位水準で減少する。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部
担当：渡邊、藤井
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

2019年度 第9回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2019年12月上旬から12月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

魚群の来遊が少なく、終漁。

(2) 漁場

漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

12月上旬は来遊が断続的となり、終漁となる。多くの魚群は、三陸海域よりも東側を南下する。

(2) 漁場

12月上旬は三陸南部に漁場が形成される。12月中旬以降、漁場は形成されない。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

12月上旬は低位水準で減少する。12月中旬は来遊が断続的となる。12月下旬は来遊量が少なく終漁となる。

(2) 漁場

12月上旬～中旬は、常磐海域北部～南部が漁場となる。

2. 予測の概要

海 域		12月上旬	12月中旬	12月下旬
道東海域	来遊量			
	動向			
	漁 場			
三陸海域	来遊量			
	動向	断続的		
	漁 場	三陸南部		
常磐海域	来遊量			
	動向	低位減少	断続的	
	漁 場	常磐北部 ～南部	常磐北部 ～南部	

3. 漁況の経過概要（11月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

道東海域における来遊量は少なく、漁場は形成されなかった。
道東海域より東側の、落石東南東350海里では、11日夜のみ漁場が形成された。

(2) 漁場

道東海域では、漁場は形成されなかった。
道東海域より東側の落石東南東350海里(漁場水温15~16℃)では、11日夜に大型船5隻程度操業し、最高45トン、平均26トン程度漁獲した。

(3) 魚体

道東海域よりも東側では、体長27cmモードと29~30cmモードであった。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した三陸海域における来遊量の水準は、前旬並みで前年を下回り、低位水準であった。日別CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、三陸海域における来遊量は、期後半に増加した。

(2) 漁場

三陸海域では、気仙沼東20海里と金華山東100海里に漁場が形成された。気仙沼東20海里(漁場水温16℃)では、17日夜に大型船7隻程度と小型船が数隻操業し、大型船で最高15トン、平均7トン漁獲した。
金華山東100海里(漁場水温16℃)では、17日夜に大型船10隻程度操業し、最高15トン、平均8トン漁獲した。

(3) 魚体

三陸海域では、体長27cmモードと29~31cmモードであった。体長29cm以上の魚の体重は120~130g台が主体であった。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した常磐海域における来遊量の水準は、前旬を上回ったが前年を下回り、低位水準であった。日別CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、常磐海域における来遊量は、期後半に増加した。

(2) 漁場

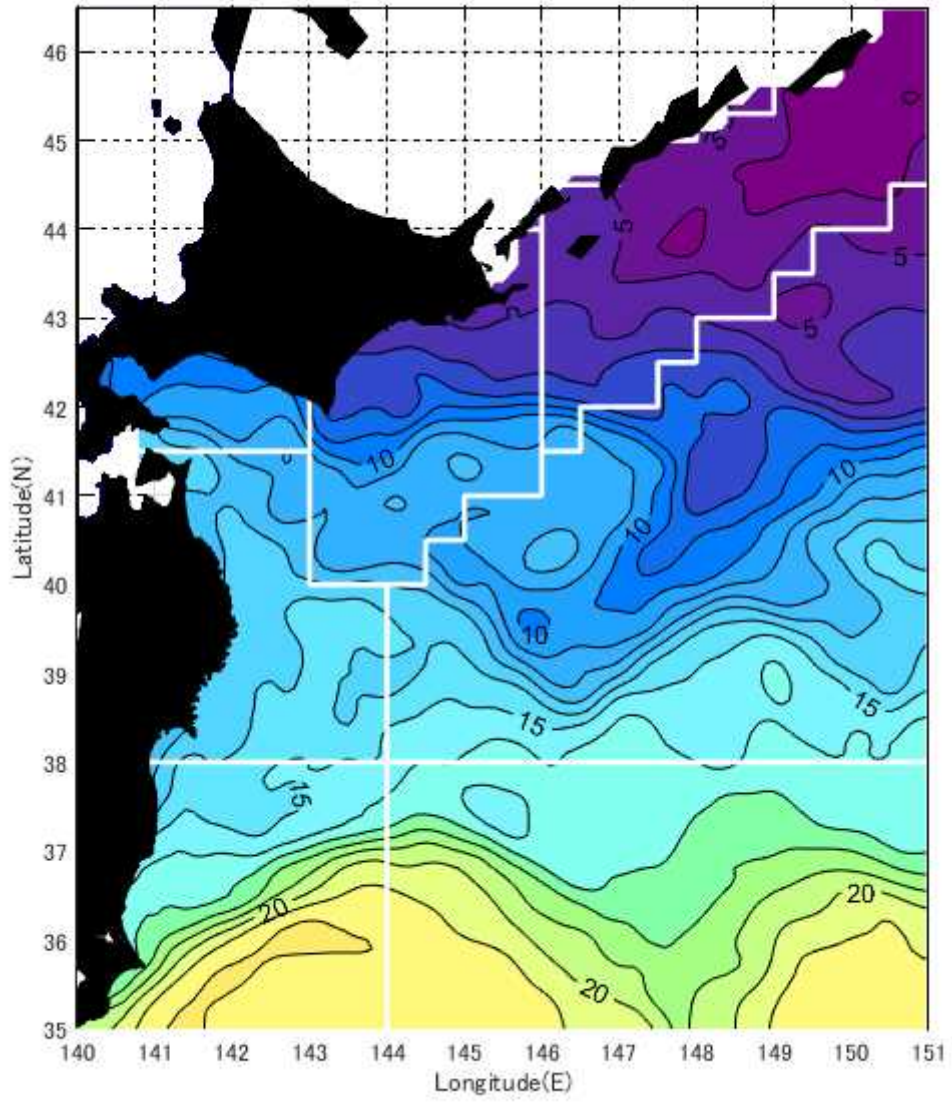
常磐海域では、小名浜東~東南東沖に漁場が形成された。小名浜東~東南東沖の70海里(漁場水温16~17℃)では、大型船数隻~15隻程度操業し、最高12トン、平均3トン漁獲した。

(3) 魚体

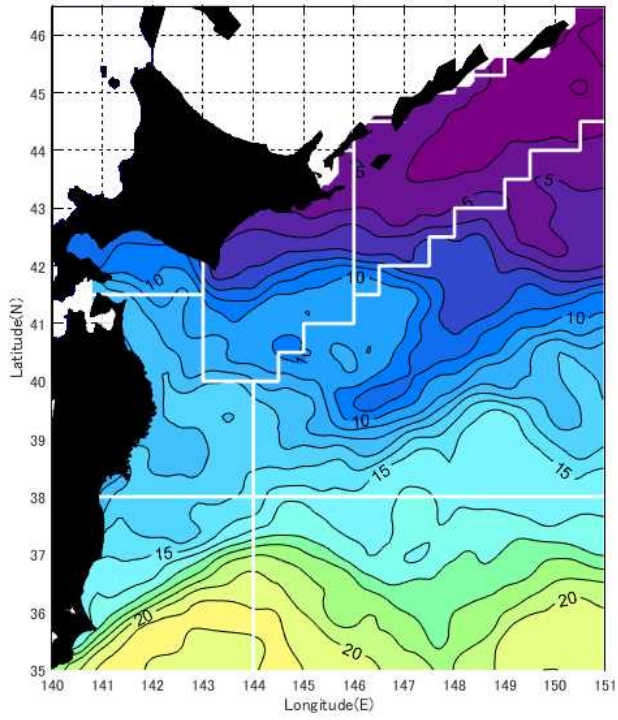
常磐海域では、体長27cmモードと29~31cmモードであった。

4. 予測水温分布図

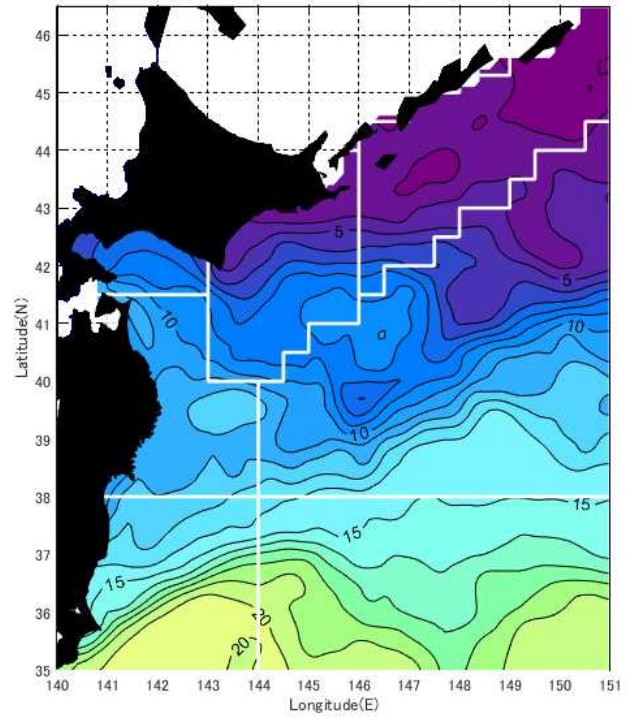
12月上旬予測表面水温分布图



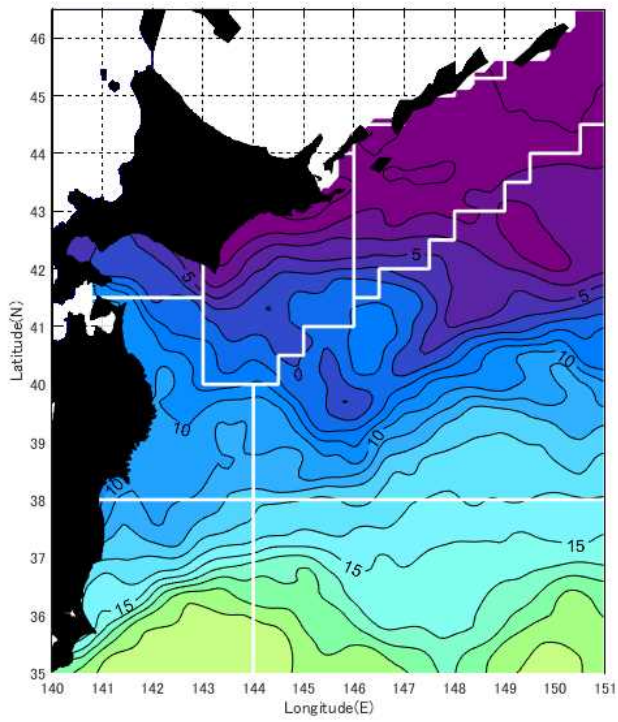
12月中旬予測表面水温分布図



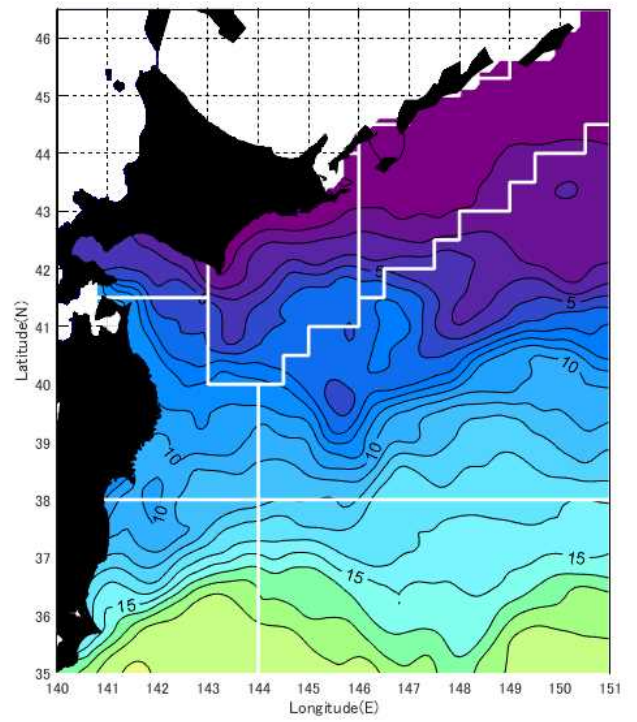
12月下旬予測表面水温分布図



1月上旬予測表面水温分布図



1月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産海洋研究センター</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>国立研究開発法人 水産研究・教育機構 東北区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
--	--